

| 適用規格 | | | | | |
|---|--|--|-----------------------------------|--|----------------|
| 定格 | 使用温度範囲 | -55℃ ~ +125℃ (注6) | 保存温度範囲 | -10℃ ~ +60℃ (梱包状態) | |
| | 電圧 | AC/DC 50V | 使用・保存湿度範囲 | 相対湿度90%以下 (結露しないこと) | |
| | 電流 | 0.5 A | 適合ケーブル (FPC/FFC) | t=0.33±0.03mm : 金めっき (GNDプレート : すずめっき) | |
| 性能 | | | | | |
| 項目 | 試験方法 | | 規格 | QT | AT |
| 構造 | 外観, 構造, 仕上げ | 目視, 寸法測定器にて測定する。 | | 図面と合致していること。(注1) | |
| | 表示 | 目視にて確認する。 | | | |
| 電気的性能 | 耐電圧 | AC 150Vの電圧を1分間印加する。 | | せん絡・絶縁破壊がないこと。 | |
| | 絶縁抵抗 | DC 100Vで測定する。 | | 500MΩ以上 | |
| | 接触抵抗 | 開回路電圧AC 20mV以下, 1mAで測定する。 | | [FPC]初期:60mΩ以下、試験後:80mΩ以下 (FPC導体抵抗8mm含む) [FFC]初期:80mΩ以下、試験後:100mΩ以下 (FFC導体抵抗26mm含む) | |
| 機械的性能 | 耐振性 | 周波数 10~55Hz, 片振幅 0.75mm, 3軸方向各10サイクル試験する。 | | ① 1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 80mΩ以下 (FPC), 100mΩ以下 (FFC) | |
| | 衝撃 | 加速度 981m/s ² , 持続時間 6ms, 正弦半波 3軸両方向各3回試験する。 | | ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 | |
| | 繰返し動作 | 10回の抜き差しを行う。 | | ① 接触抵抗: 80mΩ以下 (FPC), 100mΩ以下 (FFC) ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 | |
| | FPC/FFC挿抜力 | 適合FPC/FFCで測定する。 (初期, FPC/FFC端末厚 t=0.33mm) | | 挿入力: 水平方向 (n:極数) 2 + 0.35 x n N以下 (注2) (FPC/FFC) 2 + 0.41 x n N以下 (注2) (ｼｰﾙﾄﾞ FFC) 抜去力: 水平方向 (n:極数) 4 + 0.32 x n N以下 (注2) (FPC/FFC) 4 + 0.42 x n N以下 (注2) (ｼｰﾙﾄﾞ FFC) | |
| | FPC/FFC保持力 | 適合FPC/FFCで測定する。 (初期, FPC/FFC端末厚 t=0.33mm) | | 水平方向 (n:極数) 18 + 0.08 x n N以上 (注3) (FPC/FFC) 15 + 0.1 x n N以上 (注3) (ｼｰﾙﾄﾞ FFC) | |
| 環境的性能 | 温度サイクル | 温度 -55→+15→+35→+125→+15→+35℃ 時間 30 → 2~3 → 30 → 2~3分 に 1000サイクル放置する。 | | ① 接触抵抗: 80mΩ以下 (FPC), 100mΩ以下 (FFC) ② 絶縁抵抗: 50MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 | |
| | 定常状態の耐湿性 | 温度 60±2℃, 相対湿度 90~95%中に 96時間放置する。 | | | |
| | 温湿度サイクルの耐湿性 | 温度 -10~+65℃, 相対湿度 90~96%中に 10サイクル(240時間)放置する。 | | ① 接触抵抗: 80mΩ以下 (FPC), 100mΩ以下 (FFC) ② 絶縁抵抗: 1MΩ以上 (高湿時) ③ 絶縁抵抗: 50MΩ以上 (乾燥時) ④ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 | |
| | 耐熱性 | 温度 125±2℃中に, 1000時間放置する。 | | ① 接触抵抗: 80mΩ以下 (FPC), 100mΩ以下 (FFC) ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 | |
| | 耐寒性 | 温度 -55±3℃中に, 1000時間放置する。 | | | |
| | 二酸化硫黄 [JIS C 60068-2-42] | 温度 40±2℃, 相対湿度 80±5%, 濃度 25±5ppmに, 96時間放置する。 | | ① 接触抵抗: 80mΩ以下 (FPC), 100mΩ以下 (FFC) | |
| | はんだ付け性 | はんだ温度 245±3℃ 浸せき時間 3±0.3秒間のはんだ付けを行う。 | | はんだ浸せき面の 95%以上が 新しいはんだでぬれていること。 | |
| はんだ耐熱性 | 1) リフローの場合 ヒート温度 250℃MAX 220℃以上, 60~90秒、リフロー回数: 2回迄 2) はんだこての場合 350±10℃, 5±1秒間 | | 外観の変形, 及び端子などに 著しいひびがないこと。(注4) | | |
| △の数 | 訂正記事 | | 設計 | 検図 | 年月日 |
| 4 | DIS-F-00006186 | | KN. KOBAYASHI | HS. HIRAHARA | 20200615 |
| 備考 | | | 承認 | HH. SHINDO | 20180517 |
| 試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格 JIS C 5402)を適用している。 注1) 本品は、フュージョンロック(嵌合操作はFPC/FFC挿入のみ)、垂直接続タイプです。 FPC/FFC抜去が必要な場合のみ、ロケバ-の操作を実施してください。 注2) FPC/FFCは本品に対し、斜めに挿入/抜去しないようご注意ください。 注3) FPC/FFCに水平方向の荷重が加わる場合は、FPC/FFCを固定してご使用願います。 FPC/FFCの仕様により上記の値が変わる場合があります。 注4) モールドに若干ふくれが発生する場合がありますが、製品性能上問題ありません。 注5) ウィスカ-発生有無、長さ、それを起因とする性能劣化については規格対象外になります。 注6) FFC使用時の耐熱温度は105℃となります。耐熱温度がFPC: 125℃未満、 FFC: 105℃未満の場合は、FPC・FFCの耐熱温度が適用となります。 | | | 検図 | KN. SHIBUYA | 20180517 |
| | | | 担当 | SI. TAMAKI | 20180516 |
| | | | 製図 | DS. HIROWATARI | 20180516 |
| 注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目 | | | 図番 SLC-370364-00-00 | | |
| HRS | 製品規格表 | | 製品名 | | FH67-**S-0.5SV |
| | ヒロセ電機株式会社 | | 製品コード | | CL580 |
| | | | | | 4 1/1 |